

国・静岡県の教育方針

- 新学習指導要領
  - ・生きる力の育成
  - ・主体的・対話的な深い学び
  - ・社会に開かれた教育課程
  - ・カリキュラムマネジメント
  - ・ESD, SDGs
- 有徳の人づくり
  - ・個人として自立した人
  - ・人との関わりを大切にできる人
  - ・よよい社会づくりに参画し、行動する人
  - 自分ごととして学ぶ子供



- 動植物を大切にする
- 学習内容の理解 □自己有用感、自尊感情
- 話を聞いて自分の考えをもつ
- 整理・整頓(特にゴミ)
- 場に応じたあいさつ
- △友だちに考えを伝える △規則正しい生活
- △安全意識(道路・校内) △読書をしている

確かな知性

豊かな感性

健やかな心身

校訓: 誠実 勤勉 協同 親切

子どもの実態

- 学校生活が楽しい
- 係、委員会活動に責任をもって行う
- 協力性、優しさ・思いやり

保護者・地域の願い

- ・地域愛のある子
- ・明るく元気な子
- ・思いやりのある子
- ・あいさつができる子
- ・コミュニケーションができる子
- ・自立する子 ・命を大切にする子 ・読書する子

伊豆の国市の教育方針

- 基本目標
  - ・人を大切にできるひと
  - ・ふるさとを誇れるひと
  - ・世界にはばたくひと
- 保幼こ小中一貫教育
  - ・あいさつができる子
  - ・聞ける・話せる子
  - ・たくましい子

学校教育目標

学び合い 心ゆたかに たくましく

重点目標

よく聴き よく考え 行動する子

Plan

経営目標

※最重点経営目標「コミュニケーション能力の育成」

(1)よく聴き よく考え 伝え合う子

<授業> 伝え合い、思いや考えを深める子知

<道徳教育> 自分と異なる意見や立場を尊重する子徳【最重点項目】・「相互理解・寛容」(低学年)「思いやり」「友情」

(2)よく考え、自ら判断して行動する子 自ら鍛える子体

(3)よく聴き、よく調べ、持続可能な地域・社会について考え、発信する子 ESD

<目指す子ども像>

- 自分の思いや考えを出し合い、相手を尊重しながら対話することで、学びを深めたり広めたりしている。
- さん付けで呼び合い、互いに思いやりをもって接している。 ○進んであいさつができる。
- 言われなくても自分で整理整頓ができる。(身の回りのゴミ拾い、シューズ、スリッパ など) ○家庭学習が習慣化している。
- 学年必読書を全員が完読している。 ○めあてをもって「運動会練習」、「持久走練習」などに取り組んでいる。
- 交通安全に気をつけ、校内でも安全ルールを守り、自分の命を自分で守る力が身についている。
- 江間のよいところがわかっている。

本校の経営方針

- (1)人権感覚がある
- (2)親身になる
- (3)褒める・認める・価値づける
- (4)授業・単元で勝負する
- (5)「何をするか」ではなく、「何のためにするか」
- (6)意図的に仕掛ける
- (7)助け合う
- (8)地域の力を借りてESD

教育計画の修正(中・長期)

Do

伝え合い、思いや考えを深める子

\*伝え合い、深める授業の充実

- ・単元を見通し、社会や生活とつながる学習の構想
- 切なる問いを生み出す工夫 (話し合いとなる課題設定)
- 自分の考えを見つめる場と対話し考えを深める場の明確化
- ・「コミュニケーション能力」を高める場面の見える化(教科横断的に)

\*豊かな表現力の育成

- ・つながる話し方の指導
- ・読書活動の推進
- ・ICT活用

\*総合的な学習の時間の充実

- ・ESDカレンダー
- ・学習の発信をする場の設定
- ・地域人材の活用

\*話し合い活動の充実

- ・話し合いのルールの指導
- ・切なる課題とテーマ設定

自分と異なる意見や立場を尊重する子

\*道徳科授業の充実(考え議論する道徳)

- ・内容項目中の道徳的価値の明確化
- ・登場人物を通して自分ごととして思考する授業展開の工夫
- ・思考の深化を目指した対話の設定
- ・【最重点項目】・「相互理解・寛容」(低学年)「思いやり」「友情」

\*思いやりの心の育成

- ・自己肯定感の高める工夫
- 行事の振り返り
- よいこと見つけ
- ・「さんづけ」の徹底
- ・気持ちのよいあいさつ
- ・特別支援の理解、情報連携

\*交流活動の充実

- ・異学年交流、縦割り活動・授業の充実

\*集団の育成

- ・リーダー、フォロアーシップ
- ・決まりを守る指導(学校・学級の決まり、登下校、廊下・階段の歩き方他)
- ・Q Uの活用(個別の支援の充実)

自ら判断して行動する子・自ら鍛える子

\*基礎・基本の定着

- ・学習ルールの徹底
- ・学習環境の整理・整頓
- ・家庭学習の習慣化に向けた指導
- ・はかせテストの実施

\*努力と強い意志の育成

- ・自己目標設定と振り返り、教員の見取りと賞揚
- ・運動会練習、持久走練習等
- ・自主的な体力づくりの賞揚
- ・関わり合う運動の充実

\*清掃活動の充実

- ・黙働(無駄口せずに掃除に集中)
- ・終わりまで進んで取り組む
- ・自分たちで校舎をきれいにする

\*交通安全・防災教育

- ・計画的な交通安全指導
- ・自分ごととしてとらえる防災教育
- ・地域のご意見のフィードバック

Action

教育計画の修正(短期)

Check

「経営数値目標」

- ・話を聞いて内容を理解し、自分の考えをもつことができる。
- ・友だちに考えを伝えることができる。
- ・授業の内容を理解している。
- ・友だちにやさしくしている。
- ・あいさつができる。
- ・身の回りを整理・整頓している。
- ・宿題など忘れずにやっている。忘れ物をしていない。
- ・学校や家で本を読んでいる。
- ・めあてをもって運動している。
- ・安全に気をつけている。
- ・江間のよさがわかる。

<子どもの評価>

- (A評価・・・R2: 59%→R3: 65%)
- (A評価・・・R2: 53%→R3: 60%)
- (A評価・・・R2: 73%→R3: 80%)
- (A評価・・・R2: 74%→R3: 80%)
- (A評価・・・R2: 72%→R3: 75%)
- (A評価・・・R2: 59%→R3: 70%)
- (A評価・・・R2: 45%→R3: 60%)
- (A評価・・・R2: 49%→R3: 55%)
- (A評価・・・R2: 69%→R3: 75%)
- (A評価・・・R2: 75%→R3: 80%)
- (A評価・・・R2: ---% R3: 90%)

家庭・地域・長岡北小 PTA

学校評議員会 学校関係者・評価委員会

地域学校協働本部「江間っ子応援プロジェクト」